

三郷市立早稲田小学校

特別支援教育

知的特別支援学級と自閉症・情緒障害学級合同

自立活動 「コミュニケーション・社会性に課題のある児童の指導」



知的・情緒合同授業



個に応じた教材の工夫・支援

参会者アンケートから

研究会のあり方・全体的な感想

協議のポイント

1 アセスメントの方法とそれに基づいた授業計画について

- 児童の実態について、視覚や聴覚など様々な視点から把握されている点が良いと感じた。
- アセスメントから指導計画まで、参考になった。
- 市販の教材をベースにしながら、アセスメントを活かし、ねらいに迫れるよう工夫している点を見習いたい。



2 個の障害特性や実態に応じた教材の工夫や支援について

- ホワイトボードが効果的に活用されていた。
- 教師から子供への声掛けが肯定的であり、子供たちの意欲的な姿につながっていた。
- 先生の声かけや表情、T1・T2の動きなど、実際に見ることで、大変勉強になった。



3 教育活動全般における自立活動について

- とても温かみのあるクラス経営が行われていることを感じる事ができた。(これまでの積み重ねの結果)
- 知的と情緒の合同での授業を参観するというのが、初めてだったが、とても興味深く、勉強になった。
- 自立活動の題材の引き出しを増やす事ができた。特に、SSTは、自校でもすぐに活用していきたい。



指導者から

- アセスメントの取り方について、教師側からだけでなく、子供側の自己評価を考慮する必要もある。
- 教材の工夫について、色々なものがあるので、個の特性を考慮して、活用していきたい。
- 般化について、しょっちゅう話しかけたり、いつでも見られるように掲示したりなど、五感を使って伝えていくことが大切である。



事前に示された『私の授業の観てほしいポイント』に沿った研究協議

各班の協議内容の発表



授業分析表

自費エクスパート事務局研究委員会 授業分析表 小学校 特別支援教育 (3) 班

	ポイント1	ポイント2	ポイント3
授業の特色	1. 個別の学習目標を設定し、その達成度を評価する。	2. 学習の進捗状況を定期的に確認し、必要に応じて支援を行う。	3. 学習の成果を振り返り、自己評価を行う。
授業の課題	1. 学習の進捗状況を定期的に確認し、必要に応じて支援を行う。	2. 学習の成果を振り返り、自己評価を行う。	3. 学習の進捗状況を定期的に確認し、必要に応じて支援を行う。
取組内容	1. 個別の学習目標を設定し、その達成度を評価する。	2. 学習の進捗状況を定期的に確認し、必要に応じて支援を行う。	3. 学習の成果を振り返り、自己評価を行う。
その他	授業の特色、課題、取組内容を詳しく記載する。		

自費エクスパート事務局研究委員会 授業分析表 小学校 特別支援教育 (4) 班

	ポイント1	ポイント2	ポイント3
授業の特色	1. 個別の学習目標を設定し、その達成度を評価する。	2. 学習の進捗状況を定期的に確認し、必要に応じて支援を行う。	3. 学習の成果を振り返り、自己評価を行う。
授業の課題	1. 学習の進捗状況を定期的に確認し、必要に応じて支援を行う。	2. 学習の成果を振り返り、自己評価を行う。	3. 学習の進捗状況を定期的に確認し、必要に応じて支援を行う。
取組内容	1. 個別の学習目標を設定し、その達成度を評価する。	2. 学習の進捗状況を定期的に確認し、必要に応じて支援を行う。	3. 学習の成果を振り返り、自己評価を行う。
その他	授業の特色、課題、取組内容を詳しく記載する。		